

# シルバー ながの

第50号

2023.9月発行

SILVER  
NAGANO

公益社団法人

長野県シルバー人材センター連合会

〒380-0841 長野市大門町51番地1

TEL 026-237-4680 FAX 026-237-5665



高嶺ルビー

箕輪町の山中に咲く高嶺ルビー  
信州みのわ赤そばの里

県道203号線を箕輪西小学校から西へ進むと、標高900mの山の中に、ひっそりと広がる耕作地、上古田金原地区があります。9月中旬から10月上旬には、4、2畝の緩やかな傾斜地に、全国でも希少な赤花そば「高嶺ルビー2011」の花が広がり、まるでピンクの絨毯のような美しい光景が目を引きます。

高嶺ルビーは、赤い花を咲かせる珍しい蕎麦の品種です。そのルーツは、標高3,800mのヒマラヤの麓に花を咲かせる、名前のない赤い花のソバでした。信州大学の教授が種を持ち帰り、地元企業との長年にわたる研究の結果、より深い赤みを纏った「高嶺ルビー2011」という現在の品種が誕生しました。

上古田金原地区では、かつて段々畑でトウモロコシなどの作物が育てられていましたが、担い手の高齢化や頻繁な鳥獣被害により、耕作が放棄されていました。しかし、地元住民有志によって結成された「古田の里赤そばの会」が、遊休農地の活用策として高嶺ルビーの栽培を開始しました。その結果、今では「信州みのわ赤そばの里」として知られ、全国から多くの観光客が訪れ、賑わいを見せています。

写真・紹介文提供 箕輪町観光協会  
問い合わせ 0265・79・3171

# 令和5年度 定時総会開催

## 令和4年度事業報告及び

## 収支決算、承認される

6月9日（金）、長野市のメトロポリタン長野において、令和5年度定時総会が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行され、行動制限も緩和されたことを受け、4年振りに来賓の皆様をお招きし、会員の出席制限を設けることのない中で開催となりました。

青木副会長の開会のことばに続き登壇した酒井会長は、あいさつの中で、新型コロナウイルス禍の3年間の県内のシルバー事業は大変厳しい運営を余儀なくされた中、会員数は前年度に比べ249人減少、契約金



▲ 酒井会長挨拶

額では4年振りに前年度額を上回り、明るい兆しも見え始めていると話されました。

また、社会環境が大きく変化し、様々な課題がある中で、シルバー事業の運営も難しいかじ取りを迫られている状況であるが、県内21センターと連合会が共通認識を持ちつつ、連携を強め、また、関係機関の皆様とも連携を図りながら、地域の期待に応えることができる魅力あるセンターの実現に向けて、着実な歩みをすすめていきたいと話されました。



▲ 労働局加藤部長挨拶

会長あいさつの後、長野労働局加藤大吾職業安定部長、長野県産業労働部長代理の滝沢裕之産業労働部次長兼参事からご祝辞をいただきました。



▲ 滝沢次長挨拶

続いて、議長には、（公社）佐久シルバー人材センターの坂戸理事長が選出さ

れ、まず令和4年度事業報告及び収支決算について、続いて、令和5年度事業計画・収支予算が報告され、また、任期満了による役員の選任について熱心に審議をいただき、全会一致で承認されました。



▲ 坂戸議長

席上、長年にわたり駒ヶ根伊南シルバー人材センターの事務局長としてご尽力いただいた小松原氏を総会の席上において表彰受賞者としてご紹介いたしました。

## 令和5年度 事業計画の主なもの

### ① 公益法人運営事業

連合会並びに21センターは、公益社団法人として、法人のガバナンス、コンプライアンス体制、情報公開と情報管理体制の整備・充実などが重要であり、あらゆる面において適切で円滑な運営ができるよう、センターの事務・事業をサポートしていく。

### ② 安全・適正就業推進事業

#### ○ 安全就業

「安全・安心なシルバー事業」はシルバー事業遂行の基幹であり、重篤事故を始

め、あらゆる事故の撲滅を目指し、引続き会員の安全意識の向上、事故防止策の徹底など組織を挙げて安全対策を一層推進する。

#### ○ 適正就業

「適正就業ガイドライン」に沿った業務運営により就業の適正化を推進する。

### ③ 就業開拓等事業

多様化する会員の就業ニーズや地域ニーズに対応するため、新たな就業分野の開拓をはじめ、高齢者活躍人材確保育成事業等を活用しながら就業機会の創出を進めるセンターの取組を支援する。

### ④ 交流研修事業

センター役職員の資質の向上と相互の情報共有を図り、シルバー事業の活性化及び適正な運営を確保するため、各種研修会等を開催するとともに、全国シルバー人材センター事業協会が実施する研修会等に参加する。

### ⑤ シルバー派遣事業

高齢者の多様な就業ニーズに対応した就業機会の確保と受託事業の適正な就業を確保するため、各実施事業所との緊密な連携のもと、シルバー派遣事業の円滑な推進を図る。

### ⑥ 高齢者活躍人材確保育成事業

人手不足分野や現役世代を支える分野で活躍する高齢者就業を推進するため、広報活動のほか、技能講習、就業体験を実施し、新規会員・発注企業の拡大に戦略的に取り組む。

## 連合会表彰受賞者

・小松原 豊氏  
(駒ヶ根伊南前事務局長)

## 新役員紹介

総会において任期満了に伴う役員を選任及び新任理事による理事会において会長、副会長、常務理事の互選が行われ、次の名簿の方々が新役員に就任されました。

## センター新任理事長 ・事務局長

**新任理事長 2氏**  
・木内 貞男氏 (小諸北佐久)  
・根津 俊男氏 (須高広域)

**新任事務局長 3氏**  
・竹村 伸一氏 (塩尻地域)  
・齊藤 清行氏 (更埴地域)  
・平岩 肇氏 (駒ヶ根伊南)

## 公益社団法人 長野県シルバー人材センター連合会役員名簿

(任期 令和5年6月9日～2年後の定時総会終結の時まで)

【理事】 令和5年6月9日現在

役職名	氏名	所属団体	職名	備考
会長	酒井 登	(公社)長野シルバー人材センター	理事長	北信
副会長	青木 敏和	(公社)松本地域シルバー人材センター	理事長	中信
常務理事	宮下 善人	(公社)長野県シルバー人材センター連合会	事務局長	特別会員
理事	関 恵滋	(公社)上田地域シルバー人材センター	理事長	東信
理事	木内 貞男	(公社)小諸北佐久シルバー人材センター	理事長	東信
理事	山田 幹男	(公社)飯田広域シルバー人材センター	理事長	南信
理事	宮坂 壽一	(公社)茅野広域シルバー人材センター	理事長	南信
理事	長谷川 昭	(公社)木曾シルバー人材センター	理事長	中信
理事	湯本 静雄	(公社)中野広域シルバー人材センター	理事長	北信

【監事】

役職名	氏名	所属団体	職名	備考
監事	坂戸千代子	(公社)佐久シルバー人材センター	理事長	東信
監事	原 英行	(公社)下伊那西部シルバー人材センター	理事長	南信

## 公益社団法人 長野県シルバー人材センター連合会 令和5年度安全・適正就業対策推進委員名簿

第3条第1項第1号による委員(連合会理事)

所属	役職名	氏名	委員会役職
(公社)松本地域シルバー人材センター	理事長	青木 敏和	委員長
(公社)茅野広域シルバー人材センター	理事長	宮坂 壽一	副委員長

第3条第1項第2号による委員(センター事務局長)

所属	役職名	氏名	委員会役職
(公社)中野広域シルバー人材センター	事務局長	花岡 隆志	委員(北信)
(公社)塩尻地域シルバー人材センター	事務局長	竹村 伸一	委員(中信)
(公社)更埴地域シルバー人材センター	事務局長	齊藤 清行	委員(東信)
(公社)飯田広域シルバー人材センター	事務局長	竹内 政弘	委員(南信)

第3条第1項第3号による委員(連合会事務局長)

所属	役職名	氏名	委員会役職
(公社)長野県シルバー人材センター連合会	事務局長	宮下 善人	委員

(任期2年)

事務局  
連合会 事務局次長 西山 昭雄 長野県シルバー人材センター連合会  
安全・適正就業パトロール指導員 内田 悟 長野県シルバー人材センター連合会



▲ 退任された役員の方々



▲ 新役員の皆さん

6月19日、第一回安全・適正就業対策推進委員会をホテル信濃路において開催しました。まず任期満了による新委員に委嘱書が交付され、続いて委員の互選により青木敏和氏(松本地域シルバー人材センター理事長)が委員長に、宮坂壽一氏(茅野広域シルバー人材センター理事長)が副委員長にそれぞれ選任されました。

安全・適正就業対策推進委員会  
委員長に青木氏(松本地域)選任



## 高齢者活躍人材確保 育成事業のご案内

事業目的

地域における人手不足分野や現役世代を支える分野での高齢者の就業を推進するため、広報活動、就業体験、技能講習などを通じて高齢者、企業様双方のシルバー人材センターに対する理解を深めていただくことを目的としています。

### 担当者会議を 開催しました

今年度の事業実施にあたり、令和5年5月17日に、連合会と各センターの担当者が一同に会し、Web会議により担当者会議を開催しました。



▲ 高齢者活躍人材確保  
育成事業担当者会議



### 受講者の声

庭木剪定講習を受講して  
阿南町会場 小泉 健一

今回は、阿南広域シルバー人材センター事務局長より受講を勧められましたが、自分は、何年か一度は、自宅の庭木の松を自己流で何度か剪定していましたが、受講まではいいかな、とはじめは思いましたが、折角お誘いいただいたので、この機会に勉強させていただきました。と参加させていただきました。

十人ほどの皆さんが参加されており、顔見知りの方もいたので、安心して受講できましたし、先生も、休憩を挟みながら近くにおいて、気さくに話しかけていただき、こちらも遠慮なく質問もでき、丁寧に教えていただきました。また、受講していくうちに知らない方達とも、お互いに話し合い、先生の丁寧なアドバイスで剪定して行けたので、自己流で不安ながらやっていたことを学びましたし、新たに分かったこともあり、楽しく時間を忘れて受講できました。

持って取り組める気がしました。最終日数は時間は、別の会議があり、抜けさせていただき、残念でしたが、先生や受講生の皆様とも顔見知りになり、とても楽しく有意義な時間を過ごせたことは、貴重な時間となりました。最後になりましたが、事務局の皆様、先生、受講者の皆様には大変感謝しております。ありがとうございました。

#### ● 事業内容

#### 講座&説明会

働きたいシニア世代と人材を確保したい企業を結ぶための講座&説明会を実施します。  
※女性や企業等の退職予定者向けの説明会もございます。  
企業関係の皆様向けの説明会も計画しています。

まずは  
ご参加ください!



お仲間  
になりましょう!



#### 新規会員登録 就業

#### 就業体験

実際にシルバーの会員の皆さんが働いている現場に行って就業体験を行います。  
※企業における就業(お仕事)体験も計画しています。



#### 技能講習

自信を持って働くことができるよう必要な知識や技能を習得できる講習会を行います。



庭木剪定講習の様子

# 令和5年度 高齢者活躍人材確保育成事業 日程表

## ■講座 & 説明会

開催地	シニア活躍応援講座&入会説明会	開催日	定員数	受講申込先	
				シルバー人材センター	ハローワーク
千曲市	60歳からの自分時間	7/26, 8/30, 9/27, 10/22	10	更埴地域	篠ノ井
阿南町	シニア世代のスマホ活用講座	9/19	10	阿南広域	飯田
飯田市	シニア世代のスマホ活用講座	10/11	10	飯田広域	飯田
須坂市	シニア世代のスマホ活用講座	10/17	10	須高広域	須坂
木曾町	シニア世代のスマホ活用講座	11/8	10	木曾	木曾福島
安曇野市	健康と食の講座	11/16	20	安曇野	松本
上田市	退職後のライフプラン講座	11/17	20	上田地域	上田
大町市	企業説明会	11月～12月	—	北アルプス広域	大町
須坂市	好感度アップのおしゃれ術講座	12/7	20	須高広域	須坂

## ■就業体験

開催地	就業体験	開催日	定員数	受講申込先	
				シルバー人材センター	ハローワーク
東御市	花苗植え付け就業体験	6/7	15	上田地域	上田
伊那市	庭木剪定就業体験	6/12	15	伊那広域	伊那
小諸市	ハウスクリーニング就業体験	7/5	10	小諸北佐久	佐久
諏訪市	障子・襖張り就業体験	7/11	10	諏訪市	諏訪
岡谷市	刃物研ぎ就業体験	7/29	15	岡谷下諏訪広域	諏訪
中野市	果樹就業体験	10/2	10	中野広域	飯山
長野市	障子・襖張り就業体験	10/19	5	長野	長野

## ■技能講習

開催地	技能講習	開催期間	日数	定員数	受講申込先	
					シルバー人材センター	ハローワーク
茅野市	庭木剪定講習	6/28～6/30	3	10	茅野広域	諏訪
千曲市	庭木剪定初心者講習会	7/12～9/20	6	10	更埴地域	篠ノ井
阿南町	庭木剪定講習	7/20～7/27	3	10	阿南広域	飯田
茅野市	暮らしに役立つお掃除講習	7/21	1	10	茅野広域	諏訪
須坂市	暮らしに役立つお掃除講習	9/22, 9/25	2	10	須高広域	須坂
上田市	庭木・庭園管理講習	9/25～9/29	4	15	上田地域	上田
小諸市	健康食と郷土料理講習	10/3～10/5	3	10	小諸北佐久	佐久
松本市	庭木剪定講習	10/3～10/6	3	15	松本地域	松本
佐久市	庭木剪定講習	10/23～10/30	4	8	佐久	佐久
松本市	スマートフォン活用術講座	1月	2	15	松本地域	松本
駒ヶ根市	果樹剪定講習	1月	2	10	駒ヶ根伊南	伊那

※開催日、期間については変更になる場合があります。



▲ 花苗植え付け就業体験(東御市)



▲ ハウスクリーニング就業体験(小諸市)



▲ 庭木剪定講習(茅野市)

公益社団法人  
佐久シルバー  
人材センター

〒385-0043  
佐久市取出町183番地 公社ビル1階  
TEL 0267-62-1786  
FAX 0267-62-3743  
・理事長 坂戸千代子  
・専務理事・事務局長 新海 修一  
・法人設立 昭和63年1月4日  
・構成市町村 佐久市・佐久穂町・小海町  
・会員数 1,154人(令和5年6月末現在)  
・契約金額 654,493千円(令和4年度実績)

シルバーだより

SAKU



紅葉の白駒の池(佐久穂町)

センターの取組み

この度、佐久シルバー人材センターは、長野県SDGs推進企業に令和5年4月28日付で登録されました。

持続可能な開発目標(以下「SDGs」という)は、2015年9月の国連サミットにおいて採択された、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された国際目標です。「地球上の誰一人として取り残さない」ことを理念とし、人類・地球及び、それらの繁栄のために設立された行動計画で、17のゴール(目標)と169のターゲットで構成されて

います。

センターはこれまで、就業を希望される60歳以上の地域の誰にも就業機会を提供し、本人、そしてご家族の生きがいの充実、ひいては地域社会の活性化を目標として活動してきました。まさに、このセンター事業はSDGsの理念そのものです。

センターの役員や会員は、公益社団法人として「不特定かつ多数の者の利益」に寄与する事業運営を行うとともに、長野県SDGsパートナーとして、より公益性の高い運営が求められます。

さらに会員は、SDGsの目標「8働きがいも経済成長も」と、「11住み続けられるまちづくりを」の担い手として、

自身の経済的安定や生きがいの充実を果たすことを以って、地域の活性化に貢献していることを自覚し、誇りを持って就業に取り組むことが、更に魅力あるセンターになるものと確信しています。

また、SDGsを積極的に推進することにより、センターへのイメージと関心を高め、会員拡大に結び付けばと期待しています。

長野県SDGs推進企業登録証



長野県SDGs推進企業として登録し、ここに証します。

登録事業者:公益社団法人佐久シルバー人材センター  
登録期:第16期  
登録番号:1855  
登録期間:2023年4月28日から2026年4月27日まで

2023年4月28日

長野県知事 阿部 守一



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

8 働きがいも経済成長も



11 住み続けられるまちづくりを



セカンドライフのいきいき活用術

入会説明会のご案内

日時 毎月第3金曜日  
午後1時30分から  
場所 公社ビル2階会議室にて開催

60歳以上で佐久市・佐久穂町・小海町にお住まいの働く意欲のある方であればどなたでもご参加できます。シニア世代の皆様の手を必要としている人たちがいます。私たちと一緒に、セカンドライフをもっと充実してみませんか。

(公社) 佐久シルバー人材センター

本所	佐久市取出町183公社ビル	TEL. 62-1786
四部支所	佐久市望月405-4望月生きがいセンター	TEL. 78-5265
佐久穂町支所	佐久穂町畑143-1八千穂福祉センター	TEL. 78-5561
小海町支所	小海町豊里805小海町社会福祉協議会	TEL. 92-4900

公益社団法人  
塩尻地域シルバー  
人材センター



高ボッチ高原

〒399-0734  
塩尻市大門四番町7番9号  
TEL 0263-54-4567  
FAX 0263-54-4560  
・理事長 岩下 昇  
・副理事長 瀧澤 征男  
・専務理事・事務局長 竹村 伸一  
・法人設立 昭和59年7月27日  
・構成市町村 塩尻市・朝日村  
・会員数 616人(令和5年6月末現在)  
・契約金額 355,777千円(令和4年度実績)

シルバーだより



SHIOJIRI

地域の特色

当地域は、太平洋側と日本海側の交通が交差する交通の要衝で、鉄道はJR中央線・西線及び篠ノ井線が通過するとともに、主要道路は長野自動車道をはじめ、国道19号・20号・153号が通り、分岐点にもなっています。

産業面では、最先端技術・人材の拠点施設等が集中し、交通の利便性等の地理的優位性を背景に進展しています。また農業はレタスを中心とした豊富な種類の野菜、果樹では、ブドウやリンゴなどが栽培され、特にブドウを原料とするワイ

ンの醸造は、400年以上の伝統を誇る木曾漆器工芸とともに地場産業として脚光を浴びています。また歴史的・文化的遺産である奈良井宿や平出遺跡などは大切な観光資源となっています。

【センターの取組み】

当センターは、塩尻市と朝日村を活動地域として、地域ボランティア活動や交流会、独自事業等を行いながら、会員の健康の増進や親睦、また会員相互の情報交換等の機会を増やし、会員拡大につながるよう取り組んでおります。

会員の自主的な運営組織として、会員互助会があります。コロナの影響でこれまで思うような活動ができませんでしたが、今年度からマレットゴルフ大会や親睦旅行、新年会等を開催する予定です。令和6年度には、設立40周年を迎えます。今後も役員・会員・事務局職員が一



マレットゴルフ大会



互助会旅行



玉ねぎ収穫体験交流会



門松づくり交流会



剪定講習会



刃物研ぎ



ボランティア活動

活動・地域の紹介

丸となって、地域になくはならないセンターを目指し、お客様からの信用と信頼を第一に考え、地域発展のため取り組みでまいります。

丸となって、地域になくはならないセンターを目指し、お客様からの信用と信頼を第一に考え、地域発展のため取り組みでまいります。

# 安全・適正就業対策の徹底

全国統一スローガン

「安全は無理せず  
焦らず 油断せず」

安全就業の推進は、シルバー事業を遂行する上で極めて重要であり、会員拡大とともに、シルバー事業における2本柱と位置付け、積極的な安全対策の取り組みを行ってきております。

その結果、令和4年度における事故件数は206件（昨年同期208件）で2件の減となり、その内、入院1か月以上6か月未満の事故件数は2件（同3件）で1件減少し、重篤事故（死亡または6か月以上の入院事故）は発生していません。

206件の事故の内訳を作業内容で見ますと、植木剪定等、屋外作業、除草・草刈りでの事故が、全体の3/4を占めている状況です。また、事故原因の分析では、事故のうち95%は防げる事故でありました。



「信」は禁物です。全国的にも草刈り作業中の飛び石による事故が非常に多く、シルバー人材センターが加入している保険にも影響が出てきている状況です。また、事故を起こしてしまうと、業務に対する信用を失うばかりか、地域からの信頼を無くしていつてしまします。信頼を失うことは容易ですが、新たな信頼関係を築き上げるには、更に大きな積み重ねが必要になっていきます。

令和5年度は重点目標を『危険ゼロ』と定め、具体的取り組みを次のとおり定めました。

## 1、「安全ミーティングの完全実施」

(1) 事前に就業する作業内容等や作業現場のチェックと現場の下見を行い作業手順の確認、作業に潜む危険の認識、使用する安全装備の確認を行い、「安全シート（安全朝礼シート）」を作成しましょう

(2) 就業当日、就業する会員を集め、班長が中心となり、会員にも発言を促す参加型で、「安全確認シート（安全朝礼シート）」を活用して、体調確認、作業手順の確認、作業に潜む危険の認識（KY活動）、安全装備使用の確認、準備体操を実施しましょう

## 2、「安全装備使用の徹底」

(1) 危険に備える安全装備を確実に装着して使用しましょう

(2) 使用する安全装備、道具類は事前の点検と会員相互に確認するように日頃から習慣付けましょう

## 3、健康診断受診及び健康体操の奨励

(1) 健康診断を必ず受診しましょう

(2) 就業前に健康体操を行いましょう

## 4、交通事故防止

(1) 交通ルールを遵守しましょう

(2) 自分の運転能力や身体機能の変化を認識し、ゆとりを持って行動しましょう

(3) 交通安全講習会や実技研修、運転適性検査などを活用して自分の運動能力をチェックしましょう

(4) 運転に自信がなくなったり、家族から「運転が心配」と言われた時は、免許の自主返納も考えましょう

## 5、安全・適正委員会、推進員による安全対策の点検と徹底による事故防止体制の確立

免許の自主返納も考えましょう

## ○安全就業研修会を 開催しました

開催しました

各センターの安全推進員、安全委員等を対象に、県内5ブロックごとの研修会を6月に開催しました。今回は連合会の内田安全・適正就業・パトロール指導員を講師に実際に発生した事故事例を元にした危険予知訓練（KYトレーニング）などを行いました。

秋季に交通安全予知訓練の研修会を予定していますので、多



事故を起こして気付くのではなく  
↓  
言われて気付くのではなく  
↓  
自ら気付く(先取り安全)

家を一步出た時から、帰宅するまで安全に心がけ  
一人ひとりが安全の基本を守る心構えが重要  
事故を絶対に起こさない、起こさせない組織作り

くの皆さんのご参加をお待ちしています。

## ○安全・適正就業・パトロールを 実施しました

実施しました

安全就業強化月間に合わせて7月中旬から8月下旬にかけて、連合会安全・適正就業対策推進委員会の委員が県内21センターの協力のもと、各センターの安全（推進）委員さんなどとともに植木剪定若しくは機械除草の現場パトロールを行いました。

例年になく暑い中でも会員さんが安全装備を装着され、事故防止に向けて休憩をこまめにとるなどの対策をきちんとしてくださり、ありがとうございます。今後とも健康に十分注意して、安全就業の一層の徹底をお願いいたします。



## 編集後記

今年の夏も、猛烈に暑い日が続きました。そのような中でも、シルバー会員の皆様、黙々と屋外作業に取り組んでいる姿を見るにつけ、安全を祈りつつ、頭が下がる思いです。地域の要望にこたえるべく、自分も下支えができればと思います。皆様のご協力により、今号も発行することができました。ご多忙の中、原稿をお寄せいただいた皆様に感謝申し上げます。